

# おうちはどこ？

## ～福岡市徘徊高齢者SOSネットワーク事業～

高齢になると、徘徊して道に迷ったり、家がどこかわからなくなることがあります。事故など、ご家族にとっても大変心配なものです。この事業は、声かけや見守りを通して支援していくものです。また、登録すると介護方法等の相談にも応じてくれます。

《対象者》徘徊の心配のある高齢者  
《登録窓口》各区役所の在宅ケア・ホットライン

《必要なもの》登録票：窓口で記入  
登録者の顔写真  
印鑑

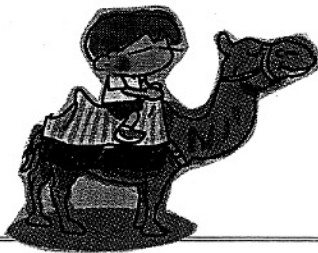
### 徘徊高齢者SOS「おうちはどこ？」ネットワーク図



### ～徘徊知的障害者検索システム～

このシステムは、徘徊の症状がある知的障害児・者に携帯端末を持ってもらい、所在が分からなくなった時に検索や警察等と連携して検索するものです。登録の受付が始まっています。詳細は、お問合せください。

《問合せ先》各区役所福祉・介護保険課  
《費用》開始時：7,350円（市民税非課税世帯は、無料）  
毎月：基本料金500円+実費



### 空の旅のお手伝い

「家族と一緒に旅行がしたいけど、車椅子だし…」と、あきらめている方も多いのではないでしょうか？各航空会社では、事前に希望を伝えておくと様々なお手伝いをしてくれます。ANA（全日空）を例に少しお伝えしたいと思います。

- チケットレスサービス；体の不自由な方を対象にした、クレジットカードでの決済サービスです。予約と同時に車椅子の手配等ができるため、電話1本で搭乗までの手続きが完了します。
- 目の不自由な方；盲導犬は機内に無料で搭乗できます。音声を再生するペンタイプのスキャナー「スキャントーク」もあります。
- 耳・言葉が不自由な方；FAX やインターネットで予約ができます。筆談ボードもあります。
- 病氣・けがをしている方；機内でストレッチャー（簡易ベッド）の用意ができます。医療用酸素ボンベ等医療機器の使用も検討できます。

ソーシャルワーカー室に冊子があります。詳しくは、お尋ねください。

### 相談室からちょっと一言



みなさん、良いお正月を過ごせたでしょうか？  
毎年、あっという間に時間が過ぎてしまいますが、やはり、年の始めには気持ちも新たに良い1年にしたいと思うものですね。今年も平和な年であるようにと祈るばかりです。

